

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [民主的共同社会システム](#) [哲学的基礎と自由について](#) ②
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

民主的共同社会システム 哲学的基礎と自由について ②

③ 反証可能性のある理論を

そのような態度を保つために必要なことは、問題解決のための理論「反証」するための可能性、「反証可能性」がなければなりません。「アインシュタインの仮説」のように、具体的な事実で反証することが出来る理論であることが必要です。

この反証可能性とは「反駁可能性」「テスト可能性」といっても同じです。科学的な態度を拒否する、あるいは避ける人々の理論は、この反証可能性のない自分だけに通じる独断的な理論を持つことになりがちです。私たちは、このようなドグマ（独断）の理論や思考を持ちませんし、自分の過ちを容認し、より優れた理論の存在を認めます。

思想の中には、反証可能性のないものが数多くあります。「明日の天気は、晴か曇りか雨が雪でしょう」という言明は絶対に正しい言い方ですが、何の役にも立たない言明です。

〈神は愛である〉とか、「人類の歴史は階級闘争の歴史である」というような言明も具体的事実で反証する可能性のある言明をしていないので、科学的な言明とはいえません。「人類は階級闘争の歴史である」と言っているいろいろな事実を持ってきて「実証された」といいますが、個別的言明の集合が普遍的言明にはなりえないのです。

マルクス主義を始めとする古い科学観を持っている思想は、政治理論でいかに独裁や革命を否定しても、その哲学的な基礎理論で独裁・全体主義的な体質を持っているのです。

それは、自分たちの理論は科学的で絶対に正しく（それがこれまでの歴史で実証され）、それ以外の理論は非科学的で誤っている、というドグマを持っている考えだからです。自分たちの考え方に反対するのは、「精神がおかしいからだ」といって、ロシアのノーベル物理学賞を受賞したサハロフ博士を長い間、精神病院に入れていたのもこのような考えだからです。

私たちの「民主的共同社会システム」の基礎理論である、自分たちの誤りの可能性を認め、選りすぐれた理論が出るまでは、自分たちの仮説に従って自由に批判を認めていく態度とは根本的に違っているのです。

[哲学的基礎と自由について③](#) ⇒

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🛡️ 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.